

令和4年度 第2回山形市男女共同参画センター運営委員会

令和5年2月21日（火）14時00分～
男女共同参画センター5階 視聴覚室・研修室2

次 第

- 1 開 会
- 2 運営委員長あいさつ
- 3 議 事
 - (1) 報告
 - ① 令和4年度事業実施状況について(資料1)
 - ② 令和4年度公民連携による女性人材育成事業について(資料2)
 - (2) 協議
 - ① 令和5年度事業計画について(資料3)
 - ② 令和5年度市民企画講座について(資料4)
- 4 その他
- 5 閉 会

山形市男女共同参画センター運営委員会委員名簿

任 期：令和4年4月1日～令和6年3月31日

(敬称略 五十音順)

氏 名	所 属
阿部 由希	ファーラ大学修了生
五十嵐 健裕	やまがたイグメン共和国代表
石田 一馬	山形商工会議所青年部
岡田 美由紀	ファーラ大学修了生
奥野 千秋	ファーラ大学修了生
佐藤 慎也	山形大学教授
神保 由美	楯山小学校校長
中村 広志	山形市社会福祉協議会常務理事
廣谷 小夜子	ファーラ使用登録団体
山川 唯美	ファーラ使用登録団体
横尾 峰子	山形市女性団体連絡協議会

令和4年度事業実施状況について (資料1)

1 学習事業

【自主企画講座】

(敬称略)

女性学講座					
ジェンダーについての理解を深め、一人ひとり性別にかかわらず自分らしい生き方ができるように支援する。					
回数	日時	内容	講師	受講者数	
1	11月13日(日) 13:30～15:30	マンガから考える自分の生き方、愛し方 ～多様化するパートナーシップを理解するために～	ライター/東北芸術工科大学文芸学科 准教授 トミヤマユキコ	女 20名 男 9名	29名

エンパワーメント講座					
個人が自分自身の力で問題や課題を解決できるよう、自身の意識・能力を高めるための知識・技能を学ぶ。					
回数	日時	内容	講師	受講者数	
1	8月19日(金) 18:30～20:30	日常生活や仕事でもつかえる 英語を学ぼう	山形市国際交流員 ディーン プレー	女 6名 男 1名	7名
2	12月9日(金) 18:30～20:30	英語でゲーム ～初心者編～	山形市国際交流員 ディーン プレー	女 3名 男 2名	5名

男女共同参画講座					
女性も男性も性別にかかわらず自分らしく生きるために必要な知識や知恵を習得する。					
回数	日時	内容	講師	受講者数	
1	10月1日(土) 10:00～12:00	未来のお金のことを考えよう ～20年後の自分におけるマネー講座～	ソニー生命保険株式会社 ライフプランナー 安孫子 ゆみえ	女 8名 男 1名	9名
2	1月14日(土) 13:30～15:30	灯りを囲んで語りあおう ～干支のうさぎの灯りづくり～	ひょうたんの灯り作家 おへひよ	女 14名 男 1名	15名

イクメン・カジメン・イクジイ講座					
家庭内における男性のさらなる家事・育児等への参加を促し、女性も男性も一人ひとりが望む生き方・働き方(ワーク・ライフ・バランス)が実現できる社会を目指す。					
回数	日時	内容	講師	受講者数	
1	5月29日(日) 10:00～12:00	感謝を込めて香りのプレゼント ～手づくりのフラワーポット～	フラワーデザインインストラクター 阿部 由希	男 6名 子 6名	親子6組 12名
2	12月3日(土) 13:30～15:30	パパ、おじいちゃんと一緒につくろう! ～クリスタルガラスが光るオーナメント・サンキャッチャー～	木の下商店 店長 木下 喜代	女 1名 男 5名 子 6名	親子6組 12名

育児サークルリーダー研修会 (NPO 法人やまがた育児サークルランド共催)					
育児サークルリーダーの研修及び情報交換により、効果的なサークル活動に役立てる。					
回数	日時	内容	講師	受講者数	
1	9月14日(水) 10:00~11:30	つくってあそぼう!	やまがた育児サークルランドスタッフ	女 8名 子 10名	18名
2	10月13日(木) 10:00~12:00	みんなが笑顔でいるために ~育児サークルだからできること~	言語聴覚士 片桐 弥生	女 6名	6名
3	3月2日(木) 10:00~12:00	ほっとひといき おしゃべり Time	やまがた育児サークルランドスタッフ	未実施	

DV (ドメスティック・バイオレンス) 防止講座					
DV (ドメスティック・バイオレンス) の被害者や加害者にならないための人間関係の築き方や心のときほぐしの学習によるDVの予防、また、女性の抱える問題を解決し、女性の人権を保護する。					
回数	日時	内容	講師	受講者数	
1	11月22日(火) 13:30~15:30	わたしらしく生きるために ~意外と知らない離婚手続きについて~	弁護士 土田 文子	女 17名 男 0名	13名 オンライン (内4名)

働く女性の講座					
働く女性及び再就職を希望する女性の職業能力の開発・向上や、自身のキャリアアップ、充実した生活を送るための知識・技能の取得を図る。					
回数	日時	内容	講師	受講者数	
1	6月2日(木) 18:30~20:30	働く女性のための美文字講座 ~手書き文字をレベルアップ!~	書道家 伊藤 恵	女 24名 男 0名	24名
2	11月4日(金) 18:30~20:30	今からでも遅くない ZOOM ってなに?! ~基本編~	AISOHO 株式会社 代表取締役 海谷 美樹	女 7名 男 0名	7名
3	11月11日(金) 18:30~20:30	今からでも遅くない ZOOM ってなに?! ~おうち編~	AISOHO 株式会社 代表取締役 海谷 美樹	女 7名 男 0名	7名 オンライン (内7名)
4	3月12日(日) 10:00~12:00	更年期を知って上手に乗り越えよう ~のんびり、ゆったり、リラックス~	助産師 荒井 眞智子	未実施	

女性活躍推進講座				
女性が働きやすい社会の実現や多様な人材が活躍する職場を目指して自身のキャリアアップ、充実した生活を送るための知識、技能の取得を図る。				
回数	日時	内容	講師	受講者数
1	3月4日(土) 13:30～15:30	春です🌸あなたらしさのスタート ～プロから学ぶビューティー体験で 自分らしさに磨きをかけよう～	資生堂ジャパン株式会社 ソーシャルエリアパートナー 佐藤 真理子	未実施

健康講座					
男性も女性も人生の各段階に応じた適切な健康の保持増進ができるように支援する。					
回数	日時	内容	講師	受講者数	
1	7月14日(木) 13:30～15:30	夏野菜と果物の 上手な食べ方・選び方	株式会社 グリーンショップはらだ 山口 美香	女 20名 未記入1名	21名
2	8月18日(木) 13:30～15:30	むせずに飲み込むということ ～クジラに学ぶ嚥下のしくみ～	山形県立米沢栄養大学 健康栄養学部健康栄養学科 教授 齋藤 和也	女 12名 男 5名 未記入2名	19名
3	10月12日(水) 14:00～16:00	薬剤師が教える お薬との上手な付き合い方	株式会社 コスモス薬局 管理薬剤師 今井 隆裕	女 14名 男 4名	18名
4	12月26日(月) 13:30～15:30	うちのお話 ～あなたは、「体からの毎日の便り=便」の意味を知っていますか?～	山形県立米沢栄養大学 健康栄養学部健康栄養学科 教授 寒河江 豊昭	女 16名 男 6名	22名

LGBT 講座				
社会の理解が十分に得られていない多様な性のあり方について、当事者への偏見や差別を解消するため、性の多様性について理解促進を図る。				
回数	日時	内容	講師	受講者数
1	9月22日(木) 15:00～16:30	教職員向け研修会 「教育現場における LGBT 児童・生徒への対応」	福島学院大学 大学院心理学研究科 教授 梅宮 れいか	小学校 12校 中学校 2校
2	2月16日(木) 14:00～16:00	「フツー」って何だろう? ～多様な性のあり方を考えよう～	山形大学人文社会科学部 人文社会科学科 准教授 池田 弘乃	未実施

男女共同参画宣言都市記念講座					
男女共同参画宣言都市を記念して、男女共同参画週間（6月23日～6月29日）期間中に講座を行い、男女共同参画意識の啓発やファールの周知を図る。					
回数	日時	内容	講師	受講者数	
1	6月23日(木) 13:30～15:30	「藤沢周平文学」 ～世間を超えていく女性たち～	山形大学 エンrollment・マネジメント部 教授 山本 陽史	女 15名 男 7名	23名

小・中学生向け出前講座

小・中学生を対象に「いのち」の大切さについて学ぶ出前講座を行い、健全な心を育て、自殺や暴力防止を図る。

回数	日時	内容	講師	対象	受講者数	
1	7月1日(金) 9:40~10:25	いのちの力・ いのちの尊さ	山形県立保健医療大学看護学科 准教授 菊地 圭子	山形市立第三小学校 6年生	児童	72名
2	7月14日(木) 14:00~15:00	命の教育 ～赤ちゃん誕生～	山形県立保健医療大学看護学科 准教授 菊地 圭子	山形市立本沢小学校 3・4年生	児童	28名
3	9月7日(水) 13:55~14:40	いのちの学習	山形県立保健医療大学看護学科 教授 遠藤 恵子	山形市立高瀬小学校 6年生	児童	20名
4	9月8日(木) 9:40~10:25	いのちの学習	山形県立保健医療大学看護学科 教授 遠藤 恵子	山形市立第九小学校 5年生	児童	101名
5	1月31日(火) 11:00~11:45	いのちの学習・ 生命誕生	山形県立保健医療大学看護学科 准教授 菊地 圭子	山形市立出羽小学校 2年生	児童	68名

事業所向け出前講座

事業所を対象に出前講座を行い、男女共同参画意識の啓発を図る。

回数	日時	内容	講師	対象	受講者数	
1	8月23日(火) 10:00~11:15	育児休業・産後パ パ育休に関する 研修	特定社会保険労務士 森谷 智子	東ソー・スペシ ャリティマテリア ル株式会社	社員17名	17名

【ファーラ市民企画講座】

(敬称略)

実施団体：映画で男女共同参画を考える会

ファーラ市民企画講座 1				
映画鑑賞を通じて、東日本大震災とコロナ禍の二重苦に向き合う東北ならではのヒントを学ぶ。				
日 時	内 容	講 師	受講者数	
8月28日(日) 13:30~15:30	震災とコロナ禍に向き合う映画の力	実施団体	女 15名 男 14名	29名

実施団体：15YELL (いちごえーる)

ファーラ市民企画講座 2				
女性の心とからだの仕組みを知ること、自分自身を大切に、これからどんな生き方を選択していくのかを、親子で対話しながら探っていくことを目的としている。				
日 時	内 容	講 師	受講者数	
12月4日(日) 10:00~12:00	ママと娘の命をつなぐおはなし ~女性だけに贈られた神様からのプレゼント~	生理トレーニング®認定講師 押野 友美	女 34名 男 3名	37名

実施団体：ヤマガタ防災・減災 Action!

ファーラ市民企画講座 3				
避難所運営ゲームを通じ、男女共同参画の視点を知る。今、足りない視点や市民ができることのヒントを知ること、自助を高め、地域防災に対し必要な男女共同参画を目指す。				
日 時	内 容	講 師	受講者数	
1月22日(日) 13:00~16:00	わたしの為の避難所運営ゲーム ~HUG 訓練で体感する「関心」が生む「心地よさ」~	実施団体 代表 細谷 真紀子	女 7名 男 7名	14名 オンライン (内1名)

2 男女共同参画宣言都市事業

(1) 男女共同参画週間関連事業

男女共同参画週間（平成11年6月23日の「男女共同参画社会基本法」の公布・施行に合わせ、国の男女共同参画推進本部が決定し、平成13年度から実施）に関連して、男女共同参画に関する展示を実施した。また、男女共同参画週間を記念して、講座を開催した。

【男女共同参画に関するパネル展示】

期 間：令和4年6月23日（木）～6月29日（水）
会 場：男女共同参画センター「ファーラ」4階
内 容：パネル「男女共同参画都市宣言」「男女共同参画早わかり」等

(2) 男女共同参画宣言都市記念講座の開催（再掲）

日 時：令和4年6月23日（木）午後1時30分～3時30分
講 師：山形大学 エンロールメント・マネジメント部 教授 山本 陽史
内 容：『藤沢周平文学』～世間を超えていく女性たち～
受講者数：23名（女性15名、男性7名、無回答1名）

(3) 「女性に対する暴力をなくす運動」の実施

「女性に対する暴力をなくす運動」（11月12日～25日）の期間中に、当センター4階および市役所1階エントランスホールで、DV防止を呼びかけるパネルの展示及び、パープルリボンツリーの展示を実施した。また、運動期間にあわせ、市の管理職を対象にパープルリボンを着用することで意識啓発を図った。

3 広報事業

(1) 男女共同参画センターの情報紙「ファーラ」第61号～62号を、情報紙編集協力員3名の編集により発行した。そのほか、講座情報等を掲載した「ファーラお知らせ版」を発行した。

第61号	9月 発行	3,600部	A4判・8ページ・カラー刷り
第62号	3月 発行	3,600部	A4判・8ページ・カラー刷り
お知らせ版	7・2月 発行	1,400部	A4判・4ページ・1色刷り

4 市民活動支援事業

(1) 貸館事業

男女共同参画のまちづくりを目指し、自主的に活動する団体へ無料で貸館を行った。

(2) ファーラ市民企画講座事業

男女共同参画社会の形成に役立つ内容で、かつ、広く市民を対象とした講座（事業経費 5 万円以内で実施可能な講座）を市民団体より公募を行い、その事業経費を支援した。

令和 4 年度は、3 団体 3 講座を実施した。

詳細は、「1 学習事業 ファーラ市民企画講座（P 6～）」参照。

5 相談事業

通年実施している 3 つの相談のほか、県弁護士会との共催で「女性の権利 110 番」を実施した。

(1) 通年実施の相談事業

相談名	実施日	相談員
一般相談	祝日及び 12/27～1/4 を除く毎日（週 27 時間）	カウンセラー（女性）
法律相談	月 3 回 （第 2～4 金曜日 午後 4 時～6 時）	弁護士
女性の健康相談 （思春期から更年期まで）	随時	助産師

① 一般相談

相談者数および相談件数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年同期
相談者数 ^(人)	23	18	16	21	21	17	20	16	14	166	158
うち ^(人) DV 含む相談者数	2	1	1	5	1	2	1	3	1	17	22
相談件数 ^(件)	33	26	28	26	36	35	41	33	30	288	224

女性相談者 135 名、男性相談者 31 名

② 法律相談

相談者数および相談件数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年同期
相談者数 ^(人)	5	10	9	9	9	12	11	11	10	86	88
うち ^(人) DV 含む相談者数	0	1	0	3	0	0	1	0	0	5	9
相談件数 ^(件)	5	10	9	9	9	12	11	11	10	86	88

女性相談者 57 名、男性相談者 29 名

③ 女性の健康相談（女性の思春期から更年期までの相談）

相談件数

	女性の健康相談（12月末現在）
相 談 件 数	48件

（2）特別実施の法律相談

「女性の権利110番」

共 催：山形県弁護士会

日 時：令和4年6月28日（火）午後1時30分～3時30分

会 場：男女共同参画センター

相 談 員：弁護士4名

相談方法：面接・電話

相談件数：10件（面接7件、電話3件）

（3）生理用品の無償配付

開始時期 令和4年8月

対象者 経済的な理由などで生理用品の購入が困難な市内在住の女性

配布方法 男女共同参画センター窓口への申し出により配布

配付実績 17件（8月～1月）

6 情報収集提供事業

男女共同参画社会の形成に資する図書、ビデオ及び他市町村の行政機関、男女共同参画施設等の情報資料を収集するとともに、センター利用者に提供した。また、情報ボランティア市民スタッフ3名の協力により、情報コーナーの整理を行った。

1 2月末現在の図書貸出等の利用状況

月 別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
情報 コー ナー	図書等貸出カード [*] 発行枚数(枚)	2	0	5	0	0	0	1	5	1
	累 計	0	2	7	7	7	7	8	13	14
	図書貸出人数 (人)	0	1	7	2	7	4	4	5	4
	累 計	0	1	8	10	17	21	25	30	34
	図書・ビデオ 貸出冊数(冊)	0	2	14	2	7	8	5	5	7
	累 計	0	2	16	18	25	33	38	43	50
	蔵書冊数 (冊)	(+3) 5,236	(+3) 5,239	(+18) 5,257	(+4) 5,261	(+2) 5,263	(+13) 5,276	(+3) 5,279	(+4) 5,283	(+2) 5,285

*参考 前年度3月末蔵書総数 5,233冊

7 交流事業

男女共同参画センター4階の交流・情報コーナーを市民に開放している。12月末現在の利用者数は1,071人。

登録団体数は、12月末現在で96団体である。

8 連携中枢都市圏連携事業

令和2年度から実施している連携中枢都市圏連携事業(村山地域の住民への男女共同参画センターの広域活用)における12月末の利用状況。

	連携中枢都市圏連携事業関係市町														その他 不明	山形市	合計
	寒河江市	上山市	村山市	天童市	東根市	尾花沢市	山辺町	中山町	河北町	西川町	朝日町	大江町	大石町	小計			
登録団体数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	7	1
講座受講者数(人)	8	0	1	6	2	2	2	4	3	0	0	5	0	33	6	521	560
託児人数(人)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	5
一般相談件数(件)	0	0	0	0	0	0	0	23	0	0	0	0	0	23	5	265	293
法律相談件数(件)	0	0	0	3	0	0	3	1	0	0	0	0	0	7	0	77	84
貸館利用団体数	0	2	2	27	0	0	5	3	0	0	0	0	0	39	4	395	438
図書カード作成人数(人)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	14	15
図書貸出人数(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	0

※講座受講者数についてのその他、不明については、村山地域以外の市町村から受講された方、及び居住する市町が不明の方の人数である。

※山形市講座受講者数のうち238人は小中学校及び事業所出前講座受講者数。

※一般相談件数についてのその他・不明については、匿名で相談を受けられた方である。

9 利用状況（4月～12月・男女別）

（単位：人）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	小計	計	前年同期
講座等受講者 (出前講座を除く)	男	0	8	8	1	21	5	5	9	19	76	322	372
	女	0	4	39	20	34	13	28	51	57	246		
貸館利用者	男	186	138	218	246	137	118	171	237	90	1,541	4,658	3,827
	女	364	372	390	389	234	324	401	365	278	3,117		
相談利用者 (女性の権利110番含む)	男	6	6	4	7	9	7	7	7	7	60	310	303
	女	27	27	36	30	27	27	30	25	21	250		
交流・情報コー ナー利用者	男	73	32	21	40	39	63	40	41	48	397	1,071	998
	女	62	55	76	103	75	72	87	86	58	674		
計	男	265	184	251	294	206	193	223	294	164	2,074	6,361	5,500
	女	453	458	541	542	370	436	546	527	414	4,287		

※新型コロナウイルス感染症への対応

R4. 1月28日～ ※1月27日発出『まん延防止等重点措置』により
貸館利用人数制限（利用人数 定員1/2以下）

R4. 3月～

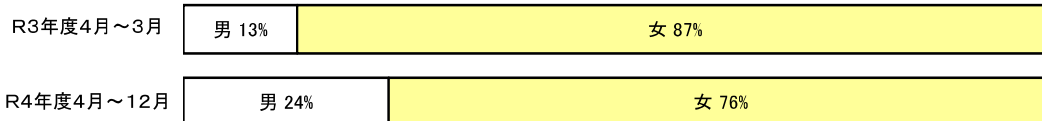
感染者数減少により貸館利用人数制限解除

R5. 1月～

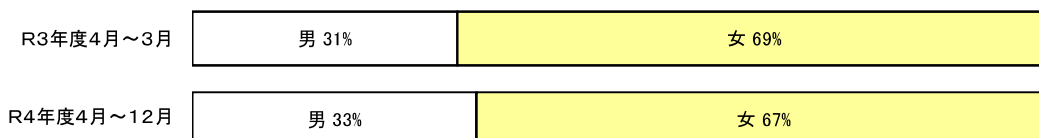
・交流・情報コーナー利用者票の記入を廃止

・交流・情報コーナー利用の時間制限を一部緩和（利用時間 9:00～12:00 ・ 13:00～21:30）

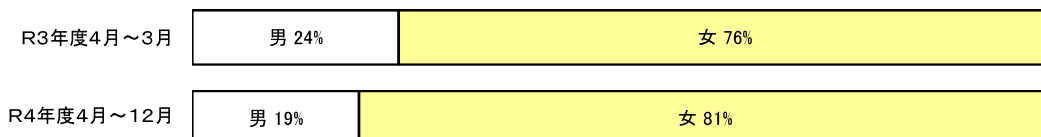
講座等受講者



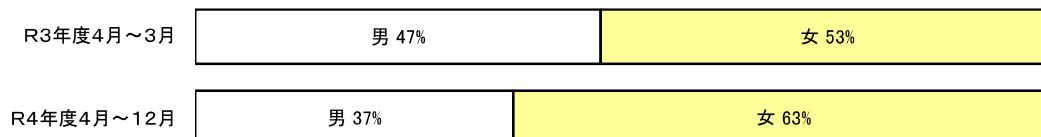
貸館利用者



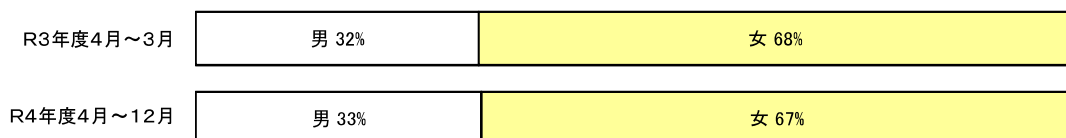
相談利用者



交流・コーナー利用者



計



12月6日 活動報告発表会の様子



○ 講評者（順不同）

- 佐藤市長
- 井上副市長
- 佐藤様（合同会社ヴォーチェ代表・社会福祉法人ヴォーチェ理事長）
- 脇様（資生堂ジャパンプレステージ事業本部東日本支社・営業・美容サポート統括部長）
- 柿崎先生（山形大学ダイバーシティ推進室准教授）

○ 出席者

- 当事業の参加者数：20名（1名は家族の体調不良によりzoom視聴）
- 発表会参加者数：80名程度
- 山形市議会総務委員・山形市議会議員
- 地域の関係機関や事業者
- 資生堂関係者
- Ridilover関係者
- 山形市役所関係者

○ 参加者アンケートの自由記述欄より

- （派遣元企業）参加した社員の成長が目を見張るものでした。
- （派遣元企業）こんなにも意欲のある女性たちがいるという事が実感でき、聴いていて楽しかったです。自分たちで課題を考え、企画し、周りを巻き込み実施したプロセスを知り、大変そうではありますが、やりがいのある活動をされ、自分は何ができるか考える良いきっかけとなりました。
- （派遣元企業）企業の男性陣に聞かせたい内容ですが、こういう事は女性が参加するもの…という意識が根深いように思います。例えば「市からの依頼」で男性経営者、役職者などが参加できるようにする…などできるといいなと思いました。
- （地域事業者）女性が抱える現実の課題に長期的に向き合い、今後の展望が明確になっていた。
- （男性議員）幅広い女性の生の声を聞く機会を頂き、これから女性の活躍の場を推進していく必要があると認識した。
- （女性議員）短い期間で各グループとも頑張ったと思います。的確に報告もされていて良かったです。

第1号議案 令和5年度事業計画について (資料3)

山形市では、「男女共同参画のまち山形」の実現をめざし、第4次山形市男女共同参画計画「いきいき山形男女共同参画プラン」(計画期間：令和4年度～令和8年度)を令和4年2月に策定しました。

男女共同参画センターでは、このプランに基づいて、7つの事業を展開し、それら事業や活動を通して市民に対し情報の提供を行なうとともに男女共同参画意識の啓発を推進します。

また、男女共同参画のまちづくりに向け自主的に活動する団体グループの活動拠点施設として、団体の育成と相互交流を支援しながら、市民とともに計画を推進します。

なお、山形連携中枢都市圏連携事業により、村山地域の7市7町による広域活用により圏域全体において、男女共同参画意識の高揚に向けた啓発の充実を図ります。

男女共同参画センターで実施する7つの事業

- | | | | |
|---------|-----------------|---------|-------------|
| 1. 学習事業 | 2. 男女共同参画宣言都市事業 | 3. 広報事業 | 4. 市民活動支援事業 |
| 5. 相談事業 | 6. 情報収集提供事業 | 7. 交流事業 | |

1 学習事業

各種講座を実施します。なお、必要に応じオンライン講座を実施し、来所が難しい方でも受講ができる環境を提供いたします。

(1) 自主企画講座

- ・公民連携による女性人材育成事業
- ・女性学講座 ・エンパワーメント講座 ・男女共同参画講座 ・イクメン・イクス・イクジョイ講座
- ・育児サークルリーダー研修会 ・DV防止講座 ・働く女性の講座 ・女性活躍推進講座
- ・健康講座 ・女性の地元定着キャリア教育講座

(2) 出前講座

- ・小・中学生向け出前講座
- ・事業所向け出前講座

2 男女共同参画宣言都市事業

(1) 男女共同参画週間

- ①男女共同参画週間(6月23日～29日)に合わせ、啓発パネルの展示等を実施します。
- ②男女共同参画宣言都市記念講座を開催します。

(2) 女性に対する暴力をなくす運動週間

女性に対する暴力をなくす運動週間(11月12日～25日)に合わせ、パープルリボンツリー・DV防止パネルの展示等を実施します。

3 広報事業

情報紙編集協力員と共に、男女共同参画に関する啓発・情報提供、センター実施講座の周知・報告を目的とした男女共同参画情報紙「ファーラ」を年1回発行します。また、情報紙「ファーラお知らせ版」(年2回)、広報やまがたや山形市公式ホームページにおいて各種事業について広報します。

4 市民活動支援事業

(1) 貸館事業

男女共同参画のまちづくりを目指し、自主的に活動する団体へ無料で貸館を行います。

(2) ファーラ市民企画講座事業

市民との共働の視点で男女共同参画社会づくりを推進するための重要事業と位置付け、引き続きその活動を支援します。【詳細 第2号議案】

5 相談事業

専門の相談員を配置し、きめ細やかな相談事業を展開します。

相談者自らが解決する力を持つことができるよう助言を行うとともに、必要に応じて、更に専門的な相談窓口の情報提供を行ないます。

相談名	実施日	相談員
一般相談(予約制)	祝日及び12/27～1/4を除く毎日 (9時～19時、曜日により時間帯異なる)	カウンセラー(女性)
法律相談(予約制)	月3回 (原則的に第2～4金曜日 午後4時～6時)	山形県弁護士会 所属の弁護士
女性の健康相談 (思春期から更年期まで)	随時	助産師

6 情報収集提供事業

図書・DVD・新聞情報及び他市等の取組みなどの情報資料を収集し、市民へ提供します。情報コーナーでは、閲覧の場所を提供し、更に図書等の貸出しも行います。

また、情報整理ボランティア市民スタッフの協力をいただき、情報コーナーの整理を行います。

7 交流事業

市民や小グループが打合せや話合いの場として、交流・情報コーナーを自由に使用できるよう開放します。

8 その他

経済的な理由などで生理用品の購入が困難な方に、生理用品の無償配布を継続して行います。

第2号議案 令和5年度市民企画講座事業について（資料4）

男女共同参画センターの学習事業として、市民参画と市民のエンパワーメントを図るため、公募により、市民団体の自主性を尊重しながら市民企画講座を実施します。

実施にあたっては、認められる講座開催事務費、講師や保育士への謝礼及び実施団体への企画謝礼について経費支援を行います。また、実施する講座について広く市民へ周知を図るため、広報やまがたへの掲載や山形市ホームページでの配信、ファースト使用登録団体等へのチラシの送付など、積極的に広報支援を行います。

（ア）応募団体の要件

男女共同参画を推進する意思を有し、下記の要件を満たす市民団体

- ・代表者が山形市に在住、若しくは在勤、在学していること
- ・構成員が5人以上であること
- ・目的を持って計画に基づく事業をしていること
- ・営利、宗教活動をしていないこと

（イ）募集講座の要件

広く一般市民を対象とした男女共同参画社会実現を目的とする内容の講座であること

（ウ）募集数

市予算の範囲内とし、概ね6団体

（エ）講座の構成

1講座（2時間程度）2回構成までとする。ただし、関連性のある講座に限る。

（オ）経費支援の額

5万円以内

経費支援額＝講師及び保育士謝礼＋認定事務費＋企画謝礼（1万円）

（カ）講師の選定と講師謝礼額

講師は山形市内及び近隣市町村在住者を原則とし、講師謝礼額は、山形市で定める「講師単価基準」に基づく。

ただし、市民企画講座事業実施団体の会員が講師である場合は、謝礼支払の対象から除く。

（キ）市民企画講座認定事務費

事務費区分	認められる支出項目
(1)印刷費	①市民企画講座広報用チラシ印刷費、案内文書印刷費、アンケート用紙印刷費、次第印刷費、受講者配布用資料印刷費（受講者実費負担なしの場合）
(2)通信費	①市民、他団体及び報道機関宛のチラシ、案内文書の郵送料（実施報告書に送付先一覧の添付を要する） ②講座案内用ハガキ代（実施報告書に送付先一覧の添付を要する） ③講座案内用切手代（実施報告書に送付先一覧の添付を要する） ④講師との打合せのための電話及びFAXに要した費用

(3) 消耗品費	①(1)で認められる印刷物の印刷に用いる用紙購入費 ②市民企画講座開催時の記録用写真等現像費 ③講座当日使用する文具購入費
(4) 使用料	①講座開催に必要な教材、機器等の使用料及び賃貸借料（要事前相談）
(5) 旅 費	①講師との打合せのため公共交通機関を利用した費用（2回まで・山形市内間は除く） ②講座開催当日に講師が公共交通機関を利用した費用（山形市内間は除く） ③県外講師の宿泊費（1泊分）
(6) 食 糧 費	①講座開催当日の講師用飲料代

※事務費の計上については、原則としてそれぞれ全ての領収書の添付が必要となります。

ただし、通信費において会員の自宅の機器の使用により1件ごとの領収書の発行が不可能な場合及び交通費において領収書の発行がなされない場合に限り、実施団体の代表者の責任において発行した支払証明書を領収書とみなします。

※講座中に使用する筆記用具類や文具は事務室からも貸出できます。

※事務費として認められる支出項目に該当しても、団体及びその会員が持ち合わせているものを使用した場合は、事務費とは認定されません。

※事務費として計上できるものは、市民企画講座決定後に支出した費用に限ります。

事務費区分	認められない支出項目（団体負担）
(1) 印 刷 費	①実施団体内部での事務打合せのための資料印刷費 ②市民企画講座受講者配布用資料印刷費（受講者実費負担ありの場合）
(2) 通 信 費	①実施団体会員宛のチラシ、案内文書の郵送料 ②実施団体内部での事務打合せのための電話及びFAXに要した費用
(3) 消耗品費	①実施団体内部での事務打合せのための資料印刷用紙等消耗品購入費 ②市民企画講座参加者へ贈呈するためのテープ購入費並びに写真現像費 ③デジタルカメラ及びビデオカメラ等の電子記録メディア購入費 ④FAX及びプリンターのインク購入費 ⑤講座当日の会場用生花代
(4) 使 用 料	①講座開催に必要と認められない教材、機器等の賃貸借料 ②会場使用料（フェアラを会場とすることを原則とするため）
(5) 旅 費	①実施団体内部での事務打合せのために公共交通機関を利用した費用 ②自家用車を使用する場合のガソリン代 ③タクシー代
(6) 食 糧 費	①講座打合せ時の飲食費 ②講座当日の講師用飲料以外の飲食費

※記載されていない事例については、その都度男女共同参画センターと協議します。

(ク) 企画募集の広報

4月1日号の広報やまがたや山形市ホームページ等で企画募集のお知らせを行う。
4月中旬、市民企画講座の申請書配付を行い、募集を開始する。

(ケ) 選考

選考委員を男女共同参画センター運営委員より指名し、選考会議を開催する。

(コ) 市民企画講座実施日程（予定）

月	日	内 容
4月	1日	市民企画講座募集広報
	中旬	市民企画講座申請書配付・募集開始
5月	10日	申請〆切
	下旬	市民企画講座事業選考会議
6月	上旬	申請団体あて選考結果の通知
	以降随時	講座開催日に合わせて随時広報やまがたへ掲載、実施広報開始
8月	下旬	講座実施開始～ 令和6年1月までに全講座終了 ※追加募集の場合、2月中旬までに全講座終了

※追加募集について

応募数が募集数を大きく下回った場合、追加募集を行う。

追加募集を行った際の事業選考は、通常通り選考委員により選考とするが、これまで市民企画講座の実施経験がある団体の企画については、所内選考委員（男女共同参画センター所長、副所長）のみで選考を行う。